

外国為替市場と投資家をダイレクトに結ぶオンライン取引「FX Bridge」。

株式会社国泰キャピタル 代表取締役社長
潘 福平

1962年中国上海生まれ。中国・上海財経大学卒業後、中国・華東師範大学講師を経て日本に留学。立正大学大学院経済学修士課程及び同博士課程単位取得満期退学。株式会社国泰キャピタル代表取締役社長に就任。2005年、日本文化振興会より社会文化功労賞受賞。



企業プロフィール

- 設立 2001年3月
- 所在地 東京都千代田区内神田2-10-12 添川ビル3階
- 電話 03-5207-6688
- 事業内容 オンライン為替取引と中国での不動産業
- URL <http://www.fx-kyc.com> (金融部門)
<http://www.chinese-house.net> (中国不動産部門)

「リスクの幅を選択できれば、投資する方もその結果は受け入れられるはず」と言う潘社長。

多様でオリジナルな商品設計が
投資の未来の架け橋になる

「外国為替証拠金取引」というのは、少ない投資資金で高額の外貨を運用し、為替相場の変動によって生ずる差益を、増幅したリターン（レバレッジ効果）の効果による投資資金と運用外貨の比率）で得る仕組みだ。しかし当然のことだが、大きなリターンを得るためには増幅したリスクの可能性を抱えることになる。

ところが、ディスクロージャーを後回しにして、顧客である投資家不在ともいえる営業展開をする会社も少なくない。それだけに一般の消費者は、このリスクの増幅という部分に大いなる不安を感じて、資産運用の方法として二の足を踏んでしまつたのである。

株式会社国泰キャピタルが展開するオンライン外為取引「FX Bridge」は、そんな不安を感じている投資初心者から、すでに運用の実績を上げていくベテランまで、それぞれのレベルでの投資スタイルに合わせた商品を提供している。高い実績を上げ評価を得ている。

「投資家の皆様に投資への不安感が広がっているのを感じます。投資にリスクはつきものですが、投資する人がリスクの幅を選択できれば、プラス・マイナスの結果を受け入れることができると思います。当社ではリターンだけでなく、そうしたリスクコントロールが可能な金融商品を設計し、初心者でも気軽に取引できるようにしております」（潘社長）

投資レベルに合わせた リスクコントロール

国泰キャピタルの商品ラインナップを紹介しよう。

まず投資初心者を対象としているのが「らくらくOne」（特許出願中）。取引総代金（購入した代金）のみの取引で、ローリスク・ローリターンで外為証拠金取引のノウハウを身につけるには最適な商品といえるだろう。さらに一歩進み、ミドルリスクを意識しつつ「ミドルリターンを狙うなら」「ゆうゆう20」がある。これは維持証拠金（5万円）から1万円単位で20倍までの

取引が可能なもの。

そして、より積極的にハイリターンを狙うなら維持証拠金（1万円）の100倍の取引が可能なる「わくわく100」という商品（業界ではこの商品が主流）だ。

「当社の展開するオンライン外為取引FX Bridgeは、1933年に英国で設立されたFXグループの一員である米国FXコマースとの提携によって提供しているシステムです。オンライン取引の生命線ともいえるシステムダウンのリスクを極限まで低下させているのと同時に、世界初の人民元決済、預かり資産の保全、取引コストの圧縮（1万円通貨当りの手数料、片道100円）を実現させています。その意味でもコストパフォーマンスと安心を両立させる投資環境を構築していると思っております」と言う潘社長である。

脱出の兆しさえ見えてこない低金利の現在、誰もが共通して持つのは自分の意思と決断で選択できる資産運用ではないだろうか。そんな中で自らリスクコントロールできる投資は大きな魅力といえる。

まずは、オンライン「デモ取引」や同社の主催するセミナーへの参加などで、オンライン外為取引「FX Bridge」を研究することからスタートするのも、自分自身に対する未来への投資になるのではないだろうか。